

公民館で、
学ぼう！集まろう！
つながろう！

公民館だより

公民館だより
WEB版を
ご覧ください



乳幼児教育学級（ひよこクラブ）

6月20日（木）「親子ヨガ」（講師：木下 佑香里 さん）



今回は「親子ヨガ」の教室を開催しました。骨盤のゆがみの改善、自律神経を整えるポーズ、子どもを膝にのせてのヨガ等、子育て中のママと子どもたちが一緒になって楽しく体験することができました。



コープこうべ三木緑が丘

「移動店舗」

6月25日、7月2日・9日にコープこうべ「移動店舗のおためし運行」が実施されました。

たくさんのご利用、ありがとうございました。

今後、お試し運行の成果を検証し、移動店舗を毎週火曜日に運行していただく調整を進めていきます。



なごみ会「教海寺住職さんの落語」

6月27日（木）なごみ会が開催されました。軽い体操の後、教海寺住職さんの落語で楽しいひと時を過ごしました。

次回は7月25日開催で、「ハワイアン」を予定しています。夏にぴったりの音楽を聴いて暑さを吹き飛ばしましょう。

なごみ会は、8月22日で100回目を迎えます。記念コンサートを予定していますので皆さんお誘いあわせのうえ、ご参加お待ちしております。



6/19、7/3 住民学習指導者・リーダー研修会



6月19日（水）に細川地区人権・同和教育推進協議会（細川地推協）総会が細川町公民館で開催され、令和5年度の事業報告・会計報告の後、令和6年度の新役員・重点目標・事業計画・予算が承認されました。

引き続き開催された第1回住民学習指導者・リーダー研修会では、「差別を許さない市民宣言」の朗読後、「ネット社会における部落差別と人権～誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざして～」をテーマとした人権啓発ビデオ「大切なひと」を上映しました。

7月3日（水）には、第2回住民学習指導者・リーダー研修会が開催され、三木市人権・同和教育協議会から人権教育啓発専門員の前田信利さんを講師に招き「人権啓発ビデオ『大切なひと』の活用について」と題して、インターネットでの差別を助長するような情報の危険性などの講演を約1時間していただきました。

細川地区の住民学習の計画に合わせた講演は、それぞれの地区の住民学習に生かせる研修となりました。

今年度の住民学習は、昨年度と同様に区長さんと社会教育推進委員が相談していただき、ビデオ・インターネット・教材を使って各自治会の実態に合わせた開催方法・学習方法を選択していただき、7月～8月にかけて実施していただくことになりました。

細川地区の住民の皆様におかれましては、多世代から多数の積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

参加してみませんか？ コミュニケーションマージャン

前年度の合同セミナーで実施した「コミュニケーションマージャン」の参加者から、再開を希望するたくさんのお声を受け、毎月1回定期開催（第2金曜日、午前10時～）することになりました。

コミュニケーションマージャンは特大サイズの牌を使って「（煙草を）吸わない」「（酒を）飲まない」「賭けない」をモットーとした健康のためのマージャンです。

詳しくは、細川町公民館までお問い合わせください。

お問い合わせ：細川町公民館 86-2059



♪細川村歌 ♪三木市歌
♪村のかじや ♪みき音頭
♪三木金物音頭
♪大きな木 ♪彩づく町
♪ずっと、ずっと Forever
♪など、など



三木の歌うたう会

このたび市政70周年を記念して、三木で生まれた歌を皆さんと一緒に歌い交わそうと「うたう会」を開催します。

日時：7月28日（日）10時30分～12時00分

場所：細川町公民館 講座室

参加費：100円（楽譜代として）

演奏：おひさま楽団（小巻 健さん）



昭和62年3月1日発行の「公民館だより（No.49）」掲載の

『ふるさとたんほう39（小川谷祈祷寺と柴灯護摩）』を紹介します。

復刻版

ふるさとたんほう(39)

小川谷祈祷寺と柴灯護摩

きと、うでら、さいとうごま

上芝原にある法輪寺は第30代孝徳天皇の御代、白雉二年に法道個人により開基された真言宗野原の古刹であり、往古は七堂伽藍四ヶ寺十六坊が棟を並べて輪多の美を極めていたが、天正の兵火によって焼失した後に復興し、小川谷の祈祷寺として地域の人々の厚い信仰を集めている。

物本寺は馬頭観世音である。

慶長五年、陶ヶ原の戦いの功によって池田権政公が福慶・佛前・渡路を領地として賜わり、姫路に居城するに及んで福観世音を深く信仰し、永代燈明料として寺領五石及び山林二十町歩を寄進せられた。

以後、当小川谷は明石藩の領地となったが、代々藩主は先規に任せ、明治維新に至るまで寺領五石並びに諸役免除の privilege を附与せられた。

宝永六年（一七〇九年）に当地方一帯は大嘗有の天下はつに見舞われ、田はみるみるうちに干上がり白く龟裂して枯死寸前となった。

百姓たちは桶を救おうと必死になって川の水を汲み上げ、同時に雨乞い祈願を繰り返した。が効き目はなかった。

この百姓たちの絶望の苦しみを見かねた時の藩主・松平直常公は小川谷の法輪寺に対して雨乞い祈願を命ぜられた。

山主の心海阿闍梨は、西州院如海・東光院良常・南無院源教とともに精進齋し水垢離（みずごり）し身を清める。を改めて身を清め、三日間水天供の秘法を修し、四日目に境内に柴燈護摩の壇を構えて火を点じ、一連やかに雨降らしめ給えと一心に祈りに祈った。

紅蓮の炎が天に届いたのか、またはその勢力が天に届いたのか夕方よりわか

に雲り出し待望の大雨が降り注いだ。

百姓たちは狂喜して喜んだ。

野山は一気に生氣を取りもどし、白く下上がった田は潤々と水をたたえた。

松平直常公は大いに喜ばれ、安福源右エ門を使者として後状（ほめめえた文）、それに米二俵（二口五十キロ）と白銀二枚を下し置かれた。

以来、法輪寺では今日に至るまで、行事として毎年初午（はつうま）本尊馬頭観世音の馬にちなんでには家内安全・五穀豊稔の大神若松の転読と柴燈護摩を修行されている。

大般若經の転読には、真言宗醍醐寺院や町内各寺の御住職方を迎え、また柴燈護摩には近隣の山伏さん万多数をおまねきして修行されている。

護摩とは石の台に生木を井桁（いげた）四角に組んだ木に高さ約百五十センチに組み上げこれをヒノキの葉で厚くおおい火を点するものである。

すると、白煙が地をはってもうとうと一山の僧房をおおい、山伏の読經の声、錫杖の響き、ホラ貝の音とともに煙は紅蓮の炎となって沖天（うちてん）に舞い上がり、参詣者一同を魅了しあたかも仙界

築地に遊ぶ心算で、その煙を浴びれば有難く、その年一年の無病息災がかなえられるといわれている。

この祈雨礼は小川谷三百戸に配布されまた、小川谷十二ヶ部落からは毎年祈祷料として米一石（口五十キロ）が寺へ寄進されている。

こうした土俗の宗教行事にも歴史と出米があることを理解していただき、いつまでも大切に伝承していかなければならない。

文・信国 清



法輪寺 柴灯護摩

※次回は『ふるさとたんほう40（記念碑 高畑）』を掲載します。お楽しみに。



細川町公民館カレンダー



〒673-0713
三木市細川町豊地55-1
発行 細川町公民館
TEL 0794-86-2059
FAX 0794-86-2870
(令和6年8月)

日	曜	行事予定	開催時間	住民学習
1	木			
2	金	民生委員児童委員会	19:00～	記載されていない自治会の多くは各家庭で学習していただく予定です。
3	土	細川町夏まつり	17:30～ 模擬店開始	
4	日			
5	月			増田(19:00～)
6	火	細川町区長協議会	19:00～	
7	水			
8	木	サマースクール【ポスター教室】	9:00～	
9	金	サマースクール【ポスター教室】	9:00～	
10	土	細川地域学校「染物」	12:00～	佐野(16:00～)
11	日	山の日(休館日)		
12	月			
13	火			
14	水			
15	木	精霊流し(細川町公民館 駐車場)	18:00～供物収集 19:00～回向	
16	金			原坂(20:00～)
17	土			下南(19:00～) 細川中上(19:00～)
18	日			入野(19:00～)
19	月		12:30～	
20	火	まなびの郷みずほ交流キャンプ		
21	水			脇川(19:00～)
22	木	『サマーコンサート』 ※どなたでも参加可能 ・サマースクール ・ふれあいサロン(なごみ会)	10:00～	
23	金	細川サロン『パンダ』	10:00～	高篠(19:00～)
24	土			
25	日	体験型防災訓練(兵庫県広域防災センター 志染町)	10:00～	大柿(19:00～)
26	月			
27	火			
28	水	子育てキャラバン ふれあいバス定例会	10:00～ 13:00～	
29	木			
30	金			細川中(19:30～) 西(19:30～)
31	土	体験型防災訓練(兵庫県広域防災センター 志染町) 月末休館日	10:00～	金屋(19:00～)

※掲載内容は、7月9日現在のものです。内容変更が生じる場合もありますので、その点ご了承ください。 ※日曜日の公民館閉館時間は午後5時です。

